

## ■ 法務学府カリキュラムマップ 2024年度

到達目標		1年次		2年次		3年次	
A 知識・理解	A-1 法律基本科目の基礎的知識を修得し、理解する。	基礎憲法ⅠⅡ 基礎行政法 基礎民法ⅠⅡⅢⅣ 基礎商法ⅠⅡ	基礎民事訴訟法ⅠⅡ 基礎刑法ⅠⅡ 基礎刑事訴訟法ⅠⅡ 家族法				
	A-2 法律基本科目の基礎的知識を応用する能力を養う。			応用憲法ⅠⅡ 応用行政法ⅠⅡ 応用民法ⅠⅡⅢ 応用民事訴訟法	応用商法ⅠⅡ 応用刑法ⅠⅡ 応用刑事訴訟法		
	A-3 法律基本科目の知識を総合して問題を解決する能力を養う。						公法総合演習 民事法総合演習 刑事法総合演習
	A-4 法律実務の基礎知識を修得し、理解する。			民事裁判実務 刑事訴訟実務 要件事実論			実務総合演習ⅠⅡ
	A-5 基礎法学領域や隣接法学領域の知識を修得し、法の理解の基盤を強化し、あるいは法知識のすそ野を広げる。	現代法哲学 法社会学	歴史と法	外国法 紛争解決の心理学	外国語文献講読Ⅰ独	外国語文献講読Ⅱ英	
	A-6 体系的・先端的法律科目の専門的な法律の分野に関する専門的学識及びその応用能力を修得する。			倒産法 税財政と法 租税紛争処理 倒産法実務 知的財産と法 経済法	労働と法 国際私法Ⅰ 国際私法Ⅱ 労働紛争処理 労働法実務 国際法 知的財産紛争処理 知的財産の実務	環境法 倒産法特別講義 (単位互換科目) 4LS連携科目(※1)	
	A-7 先端的な法領域に関する科目その他の実定法に関する多様な分野の知識や実務を修得し、理解する。			紛争管理と調停技法Ⅰ 紛争管理と調停技法Ⅱ 国際弁護士実務 自治体法務 企業法務の基礎 医療と法	契約実務 民事執行法・民事保全法 刑事処遇論 少年法 社会保障法 ビジネス法実務	インターネットと法 マンション法 消費者法 ジェンダーと法 高齢者・障害者問題 (単位互換科目) 福岡県内4大学連携科目(※2)	
B 専門的技能	B-1 法律実務に必要な基礎的スキルを修得する。			エクスターンシップⅠ エクスターンシップⅡ リーガル・クリニック ロイヤリング・法交渉		模擬裁判 実務総合演習ⅠⅡ	
C 汎用的技能	C-1 法的問題の発見及び解決に必要な調査、論証、コミュニケーション等のスキルを修得する。						
D 態度・志向性	D-1 法律実務家として必要な倫理及び態度を修得する。					法曹倫理	

上記の各科目は2024年度開講予定のものであり、2025年度以降は変更(廃止など)となることがあります。

(※1): 金沢大学大学院法学研究科法務専攻、九州大学大学院法務学府実務法学専攻、千葉大学大学院専門法務研究科および筑波大学大学院人文社会ビジネス科学学術院法曹専攻間連携に関する単位互換協定に基づく単位互換科目

(※2): 福岡県内4法科大学院及び福岡県弁護士会との教育連携に関する協定に基づく単位互換科目